

新庄町歴史民俗資料館



屋上設置状況

先人の優れた遺産を収蔵保存し、伝承する「歴史民俗資料館」の屋上に設置された太陽光発電システムである。太陽電池の出力は、施設内の空調及び照明等に供給され、CO₂削減に貢献している。

本資料館は、古代遺産と先端技術を取り入れた町の歴史を象徴した施設として、地域の人々の愛郷心高揚、地域文化創造、環境保全への意識向上のよりどころとなっている。なお、資料館後方の山は万葉集にも歌われる二上山である。

奈良県新庄町

| | |
|--------|----------------------------|
| 所在地 | 奈良県北葛城郡新庄町 |
| システム | 系統連系型 |
| 太陽電池容量 | 20kW |
| 種類 | 多結晶 |
| 設置年度 | 1999年度 (NEDOフィールドテスト事業) |



資料館全景と二上山遠望